

# 地域連携教育の充実に向けた取組 2020 夏

今回の「C.E.P.O.ニュース」では、2020年の夏に実施された地域連携教育に関する行事や研修会について紹介します。

## 令和2年度第1回山口県地域連携教育推進協議会

地域連携教育に関する山口県教育委員会の施策の充実や取組の改善に向けた協議を行うため、令和2年度第1回山口県地域連携教育推進協議会を8月28日（金）に山口県庁職員ホールで開催しました。当日は3名の顧問及び21名の委員による熱心な協議が行われました。今後は課題別のプロジェクト部会を編成し、さらに課題解決に向けた協議を進めていく予定です。



## 「地域協育ネットコーディネーター養成講座」「家庭教育アドバイザー養成講座」

これからの山口県の地域連携教育の充実に向けて、コーディネーターやアドバイザーとしての役割を担っていただく方を養成するための「地域協育ネットコーディネーター養成講座」「家庭教育アドバイザー養成講座」を、8月1日（土）と8月29日（土）に開催しました。これは毎年、山口県内のみならず全国から著名な講師をお招きして開催している講座であり、大変好評をいただいています。今年度は新型コロナウイルス感染症に対する様々な対策を講じ、複数の会場における分散開催としました。



## 令和2年度CS活動推進員連絡会議

今年度、地域連携や校種間連携のコーディネーターとして県内全ての県立高校等に配置されているCS活動推進員を対象にした連絡会議を8月31日（月）に開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県内8会場をテレビ会議システムでつなぎ、各会場で密を避けて実施しました。所管説明と講義を受けた後の協議では、「まずは学校の様子と中学校の様子を知ることから始めたい。」「地域のニーズを把握していきたい。」との意見がCS活動推進員から出されました。



## 地域連携担当者合同研修会（県内10会場）

毎年夏季休業中に、各校の地域連携担当教職員を対象とした研修会を実施していましたが、今年度は学校関係者だけではなく、地域学校協働活動推進員、統括コーディネーター及びCS活動推進員など多くの方々が参加できる合同研修会として実施しました。研修会は県内の10会場で行われ、それぞれの市町教育委員会の独自の工夫や企画による大変有意義な内容となりました。様々な立場から参加していただいたことにより、関係者間の連携・協働をより進めることができました。



## 地域連携教育市町別戦略会議

各市町教育委員会では昨年度、山口大学と連携した成果検証の結果を基に地域連携教育の推進と充実に向けた戦略を立案しました。新型コロナウイルス感染症の影響は小さくありませんが、今年度はその戦略に基づいた取組が行われています。

この夏には、特任アドバイザー（山口大学教授等）を講師としてお招きし、各市町における課題の解決に向けた取組の検証及び改善を行うための戦略会議を実施しました。

この会議には、各市町教育委員会の担当者や地域連携教育エリアアドバイザー、小中学校の校長の代表等が参加し、熱心な協議が行われました。

「何のために」「何をめざして」「今、力を入れていくべきことは何か」ということについて参加メンバーが共有することで、各市町の地域連携教育をさらに充実させていくための大きな一歩となる会議になりました。

これからも、新型コロナウイルス感染症に負けず、歩みを止めず、山口県の地域連携教育の充実に向けた取組を進めていきたいと思えます。